

山行報告書

報告書作成

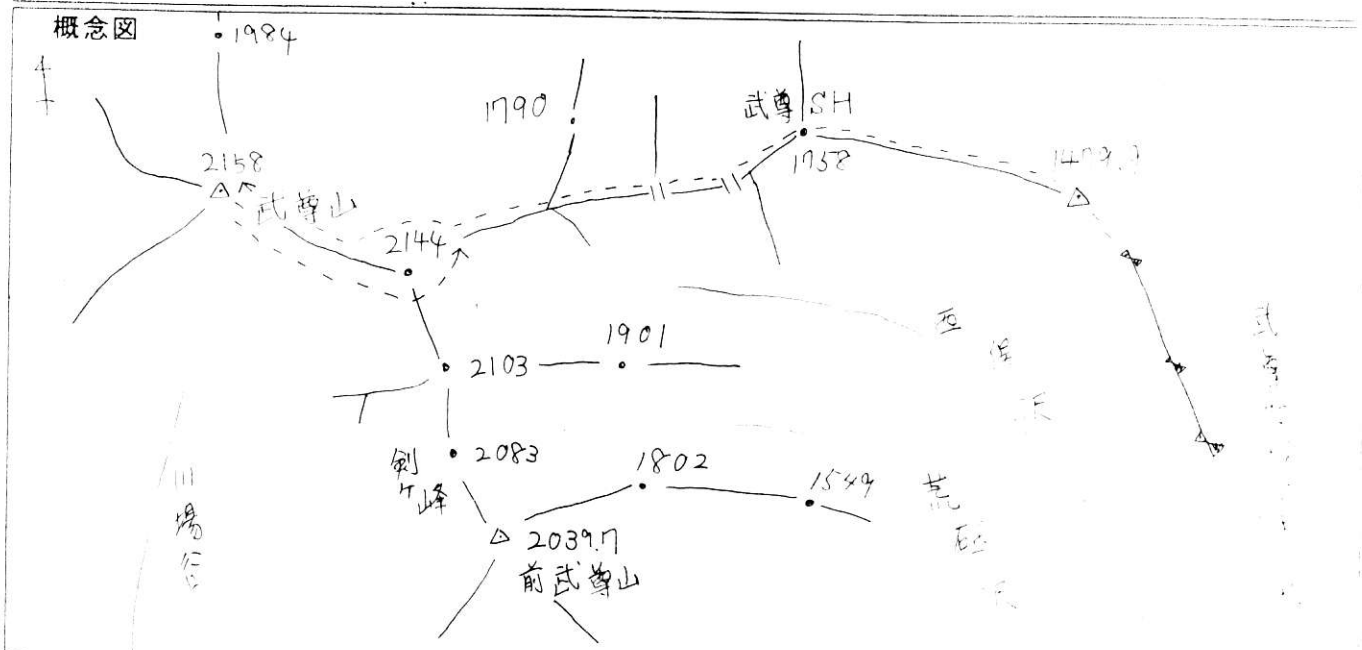
荒木美智子

山名 [山域]	群馬	目的と方法	百名山と尾瀬の展望
登山期間	2007/4/7-8	山行形態	ピストン
参加人数	3名		

行動記録

4/17 岩津(7:30)==武尊牧場スキー場(14:45-15:35)=リフト山頂駅(15:50)--TS1(16:50)

4/8 TS1(5:40)--高山平武尊SH(6:30)--中ノ岳21443(9:03)--武尊山2185(9:30-10:20)--中ノ岳 10:50 -- 武尊SH(11:56)--TS1(12:30-13:10)--山頂駅(13:45)--武尊牧場スキー場(14:40-14:43)==岩津(22:30)



日誌

4/7 7:30 岩津発。特に渋滞などなく順調に進む。途中買出しをして昼食をすます。14:45スキー場到着。スキー場は営業しているが雪少なく所々地肌が見えている。リフトに乗り15:50山頂駅着。その後は歩き。雪が降り始め16:50テント設営。

4/8 4:00起床。夜間の降雪2-3cmくらい。周りの木に雪が付着し前日の景色と随分違いすがすがしい朝。Nさんのスパッツのファスナーが壊れテーピングテープを巻いて応急処置し5:40発。6:30武尊SH着。屋根は雪より出ている。入り口は掘ったような跡はあり。窓ガラスは割れている。7:50 P1790の分岐着。下山時尾根を間違えそうなので赤旗を立てる。ここからアイゼン装着。雪庇が尾根の南に張り出している為北よりを歩く。中ノ岳は直登は難しく地図上より尾根の南は崖なので北へ巻くルートを取る。すでに山頂に人が見えたがわれわれの到着前に下山される。9:30 武尊山着。後から別ルートより2-3パーティ登ってくる。昼食。Nさんより桃缶の桃を頂く。うれしい。おいしい。山頂から見ると北の傾斜の方が南よりきつく見えるので帰路は南へ巻く。結果してはあまり変わらなかった。その後往路に合流。この時Aは3mくらい滑落して合流。Mさんは雪庇の割れ目に脚を取られ膝を痛める。この割れ目は登りの時は見えても下りの時は被さっていてわかりにくい。危険箇所にも赤旗を立てておくとよかった。分岐の赤旗を回収し12:30TS1着。テントを撤収し膝を痛めたMさんはリフトでAとNさんは歩いて下山。14:40スキー場P着。温泉に入り夕食を済ませ22:30岩津着。